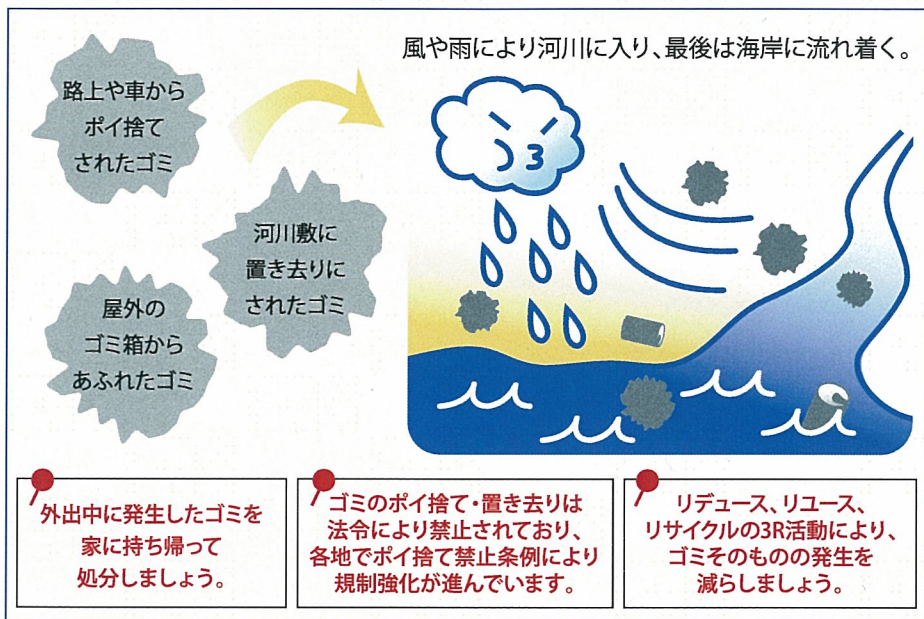


ゴミを発生させないこと、発生したゴミはきちんと処分することが、漂着ゴミを減らすことにつながります。

どうして生活ゴミが海までたどり着くのでしょうか。例えば以下のような経路が考えられます。



日本各地の河川や海岸でボランティア活動による継続的なゴミ清掃が行われていますが、回収が追いつかないのが現状です。



写真提供: クリーン・ビーチいしかわ

あなたにもできること。

1 外で出たゴミは家に持ち帰って処分しましょう。

屋外で
こんな経験
ありませんか？

- ・ゴミ箱がいっぱいだったので、その脇にゴミを置いた。
- ・レジ袋に入れたまま、分別をしないでまとめて捨てた。
- ・フタの隙間から、側溝にゴミを「処分」した。

2 自分の生活から出るゴミを減らしましょう。

- ・使い捨てをなくす。 例: 容器は再使用できるものを選ぶ。
- ・包装はできるだけ少ないものを選ぶ。 例: 「詰め替え用」や「ばら売り」
- ・マイバッグを持ち歩いてみる。



できるところから少しずつ始めましょう。
一人一人のささやかな取り組みが、きれいな海を取り戻します。

もっと
知りたい人の
ために

- 環境省漂流・漂着ゴミ対策HP http://www.env.go.jp/earth/marine_litter/
- JEAN/クリーンアップ全国事務局HP <http://www.jean.jp/> (全国のクリーンアップ活動の情報も掲載されています。)
- 『海ゴミー拡大する地球環境汚染』 小島あずさ・眞 淳平, 中公新書
- 『海はゴミ箱じゃない!』 眞 淳平, 岩波ジュニア新書
- 『プラスチックの海ーおびやかされる海の生きものたちー』 佐尾和子・丹後玲子・根本稔 編, 海洋工学研究所出版部

環境省 地球環境局 環境保全対策課
廃棄物・リサイクル対策部 廃棄物対策課

TEL:03-5521-8245 FAX:03-3581-3348
<http://www.env.go.jp/> 平成21年3月発行